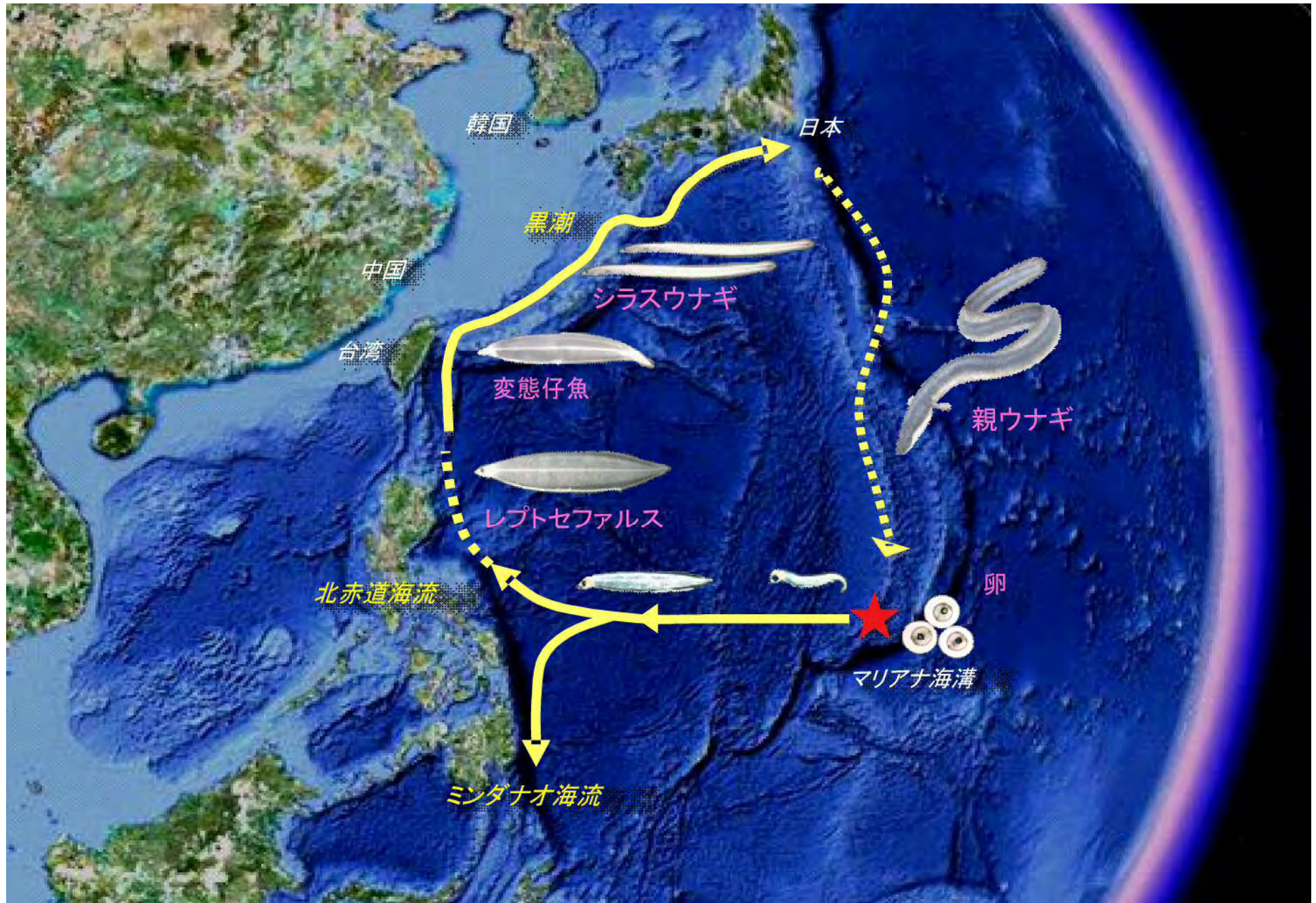


ニホンウナギの一生



令和3年度11月17日 第1回放流事業の様子

当日は快晴の穏やかな日和でしたが、午後から風が強くなり通常より短い放流場所となりました。報道関係にもたくさん集まっていたいただき、ご報告ができました。

尾数	オス61本	メス154本	合計215本
重量	13.6 kg	86.0 kg	99.6 kg
平均重量	222.9 g	553.4 g	463.2 g



【21】 県内総合 2019年(令和元年)11月2日(土曜日)

浜名湖へ戻ると信じて

資源回復願いうなぎ放流

マリアナ海溝へ産卵に向かう浜名湖の天然うなぎ市場で仕入れ、遠州灘に放流する「浜名湖産」のうなぎ放流事業の今年一回目の放流が一日あった。稚魚のリリースうなぎの不漁が続く中、業界関係者らは資源回復を願い、浜名湖から約「一離れた海上に、二百二十九匹(百一)を放した。

うなぎは、十月半ばから地元の水産支所に持ち込まれた天然の。漁船一隻に積み込み、舞阪漁港を出港。遠州灘と浜名湖を結ぶ今切口の沖水深一〇〇、水温三度の海上で放した。放流は十一月までにあと二回行う予定で、計約八百匹(約四百)の放流を目標としている。

産卵を終えたうなぎは、雌は七歳前後、雄は四歳前後で白い腹が

銀色になり、産卵のため海に向かう。遠州灘からマリアナ海溝までは約半年かかるとみられ、そこで

生まれた稚魚が半年かけて日本海周辺に戻るとされる。今年には長野大(長野県上田市)の研究で、親うなぎ一匹に発信機を付け、八カ月後にどこにいるかを調べる取り組みも同時に行われた。

放流事業は、浜松、湖西市や養殖業者、うなぎ料理店の関係者らでつくる「浜名湖産うなぎ放流連絡会」が二〇一三年に始め、毎年実施。インターネットで出資を募るクラウドファンディングで事業費の一部を募り、今年には県内外の三十二人から三十三万六千円が集まった。

加茂仙一郎会長は「必ず戻ってきてくれるはず。来年の漁期が楽しみです」と話した。

(篠塚辰徳)

資源回復を願い、親うなぎを放流する業界関係者たち。遠州灘で代表撮影

令和3年11月29日 第2回放流事業の様子

当日は、当日の朝は、雨模様の無風だったのですが低気圧が過ぎたあたりからウネリが強く出はじめたので、安全を考慮していつもより近いところで放流を行いました。

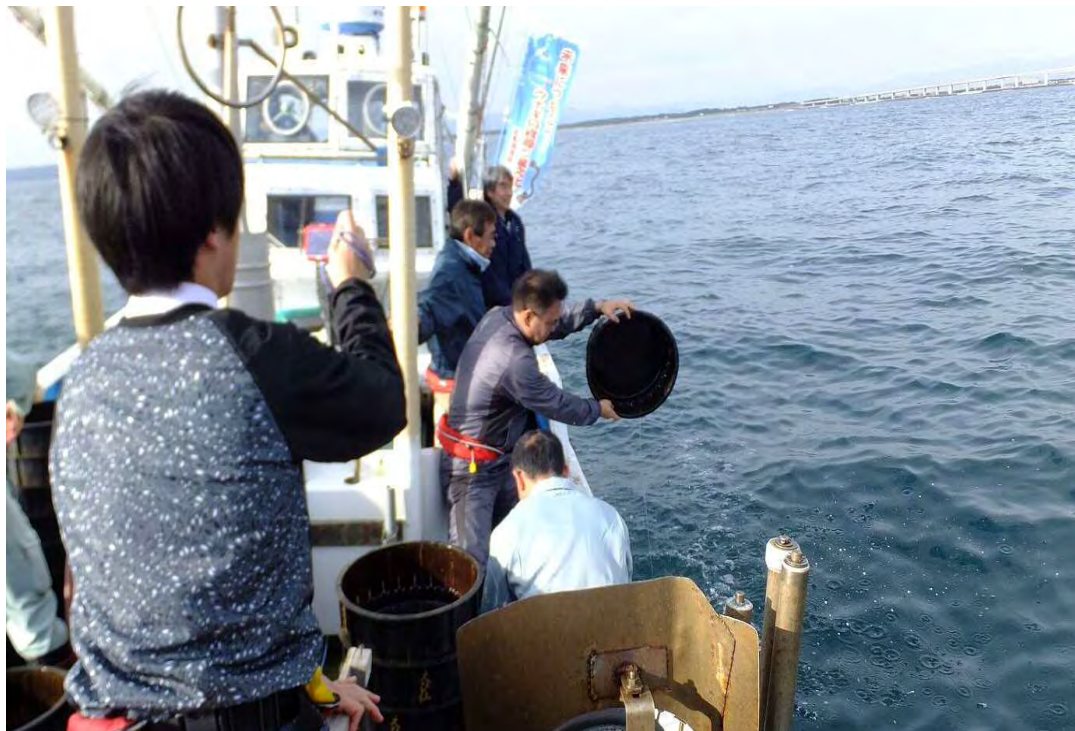
尾数	オス65本	メス191本	合計256本
重量	15.0 kg	104.7 kg	119.7 kg
平均重量	230.7 g	548.1 g	467.5 g



令和3年度12月14日 第3回放流事業の様子

今回は、晴天に恵まれ、無風だったので安心して放流を行うことができました。また、今年度は放流量・放流尾数ともに最高を記録いたしました。これもひとえに会員の皆様やご寄付いただいた皆様のおかげだと思っております。後はシラスウナギの回復を待つばかりです。

尾数	オス106本	メス149本	合計255本
重量	27.0 kg	74.1 kg	101.1 kg
平均重量	254.7 g	497.3 g	396.4 g



本事業における下リウナギの放流内訳

平成25年度放流内訳	11月1日	11月22日	11月29日	合計
重量(kg)	80.03	79.25	40.00	199.28
尾数(本)	122	115	58	全て雌 295
平均重量(g)	656	689	690	676

平成26年度放流内訳	11月17日	11月27日	12月10日	合計
重量(kg)	127.00	80.00	40.00	247.00
尾数(本)	280	195	89	雌456 雄108 564
平均重量(g)	454	410	449	438

平成27年度放流内訳	11月20日	12月7日	12月21日	合計
重量(kg)	67.30	126.20	97.80	291.30
尾数(本)	165	295	236	雌551 雄145 696
平均重量(g)	406	428	414	419

平成28年度放流内訳	11月15日	11月30日	12月8日	合計
重量(kg)	173.80	213.80	22.60	410.20
尾数(本)	366	530	36	雌752 雄180 932
平均重量(g)	475	403	628	440

本事業における下リウナギの放流内訳

平成29年度放流内訳	11月28日	12月15日	月 日	合計
重量(kg)	105.70	68.00	0	173.70
尾数(本)	263	209	0	雌287 雄185 472
平均重量(g)	402	325	0	368

平成30年度放流内訳	11月8日	11月27日	12月17日	合計
重量(kg)	176.2	101.4	142.90	420.50
尾数(本)	282	233	380	雌586 雄309 895
平均重量(g)	625	435	376	470

令和元年度放流内訳	11月1日	11月27日	12月10日	合計
重量(kg)	101.2	241.2	85.9	428.30
尾数(本)	229	545	265	雌616 雄423 1039
平均重量(g)	442	443	324	405

本事業における下リウナギの放流内訳

令和2年度放流内訳	10月29日	11月16日	12月11日	合計
重量(kg)	87.8	220.4	80.0	388.2
尾数(本)	183	434	208	雌563 雄262 825
平均重量(g)	479.8	507.8	384.6	470.5

令和3年度放流内訳	11月14日(親子うなぎ教室)	11月17日	11月29日	12月10日	合計
重量(kg)	5.0	99.6	119.7	101.1	325.4
尾数(本)	9	215	256	255	雌503 雄232 735
平均重量(g)	555.6	463.3	467.6	396.5	442.7